

(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会
中国・四国支部 事務局

〒680-8552
鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101
鳥取大学大学院工学研究科
社会基盤工学専攻 社会経営工学講座
E-mail: ino@sse.tottori-u.ac.jp
T: 0857-31-5320
F: 0857-31-0882

2011年3月27日

(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部
支部長 山田 茂

平成22年度中国・四国支部総会・決算報告
並びに平成23年度事業計画、収支予算送付の件

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当支部につきましては、日頃格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、去る3月25日「平成23年度定期総会」をRCC文化センターにおいて開催し、標記につき審議承認されましたので、ここに同書類を同封にてお届け致します。

審議・報告事項

- 1.平成22年度支部事業報告（資料1）
- 2.平成22年度支部定例シンポジウム、支部研究部会、および支部申請事業・会計報告（資料2）
- 3.平成22年度決算報告と監査報告（資料3）
- 4.平成23年度支部役員の選出（資料A）
- 5.平成23年度支部事業および予算（資料B）
6. H23年度支部研究部会趣意書（資料C）
- 7.平成22年度（第3回）中国・四国支部長賞受賞者（資料C）

つきましては、何卒ご高覧のうえ、今後一層のご協力、ご支援の程お願い申し上げます。

敬具

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部

平成23年度 総会

日時：平成23年3月25日（金） 14：45－15：45

場所：RCC文化センター（〒730-0015 広島市中区橋本町 5-11）

式次第：

開会

挨拶 支部長 山田茂

議事

1. 事業および会計報告
 - ・ 事業報告（資料1）
 - ・ 支部関連事業報告（資料2）
 - 【シンポジウム：1件】
 - 支部定例シンポジウム
 - 【支部研究部会：1件】
 - 次世代ロジスティック＆サプライチェーン研究部会
 - ・ 会計報告（資料3）
 - ・ 会計監査報告
2. 平成23年度支部役員（案）（資料A）
3. 平成23年度事業計画および予算（案）（資料B-1, 資料B-2）
4. その他
 - ・ H23支部研究部会趣意書
 - ・ SCM&サービス工学研究部会（資料C-1）
 - ・ 地方都市の数理解析研究部会（資料C-2）
 - ・ 平成22年度（第3回）中国・四国支部長賞表彰者（資料C-3）
 - ・ その他
 - 平成23年春季研究発表会の中止について
 - 平成23年秋季研究発表会の日程について
 - 学会法人化について

閉会

中国・四国支部 平成22年度事業報告

総会

- 第1回 日時：平成22年3月26日（金）14:20～15:20
会場：RCC文化センター（〒730-0015 広島市中区橋本町5-1）
議題：(1)平成21年度事業報告・決算報告
(2)平成22年度支部役員選出
(3)平成22年度事業計画・予算計画 その他

運営委員会

- 第1回 日時：平成22年3月26日（金）13:30～14:10
会場：RCC文化センター（〒730-0015 広島市中区橋本町5-1）
議題：(1)平成21年度事業報告・決算報告
(2)平成22年度支部役員選出
(3)平成22年度事業計画・予算計画
- 第2回 日時：平成22年12月24日（金）17:00～17:45
会場：ホテルシャンテ1F MAR-DE HAMADA 個室（〒730-0012 広島市中区上八丁堀8-28）
議題：(1)平成22年度活動報告・決算報告
(2)平成23年度支部役員（案）
(3)平成23年度活動予定・予算（案）

支部懇親会

- 第1回 日時：平成22年3月26日（金）18:00～20:00
会場：MAR-DE HAMADA （ホテル八丁堀シャンテ1F）
- 第2回 日時：平成22年12月24日（金）18:00～20:00
会場：MAR-DE HAMADA （ホテル八丁堀シャンテ1F）

支部定例シンポジウム

- 日時：平成22年11月12日（金）13時00分～16時35分
会場：高知大学 朝倉キャンパス 人文学部棟 第2会議室
（〒780-8520 高知市曙町2丁目 5-1 高知大学人文学部）
組織：実行委員長 大橋 守（徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部・教授）
実行委員 円谷 友英（高知大学教育研究部・准教授）

プログラム：

特別講演（13：30-14：30）

講師：岩崎幸子((株)サニーマート)

講演題目：「流通・小売業におけるマーチャンダイジングとOR」

一般講演 (25)：発表 20 分 + 質疑応答 5 分

(1) 14:40 - 15:05

宇野剛史(徳島大学大学院SAS研究部)

「ファジィランダム需要を伴う競合施設配置問題の研究」

(2) 15:05 - 15:30

中山慎一（徳島大学大学院SAS研究部）

「台形グラフ, および, そのサブグラフ上におけるc-ランキング問題を解く多項式時間アルゴリズムについて」

―― 休憩 (15分) ―――

(3) 15:45 - 16:10

山田茂（鳥取大学大学院工学研究科）

「品質指向ソフトウェアマネジメントにおけるプロセスデータ分析とソフトウェア信頼性評価」

(4) 16:10 - 16:35

杉原一臣（福井工業大学）

「RoboCup3Dシミュレーションリーグの取組みと今後の課題」

講演会

第1回 日時：平成22年3月26日（金） 15:30 ～ 16:45

会場：RCC文化センターB1会議室 (〒730-0015 広島市中区橋本町5-1)

演題：管理技術の淵源Quadrivium

講師：山根 明 氏（JFEスチール（株）西日本製鉄所, 企画部IEソリューション室・室長）

世話人：山田 茂（鳥取大学）

第2回 日時：平成22年8月4日(水) 10:30～12:00

会場：広島大学工学部A1棟C1-112 (〒739-8511 東広島市鏡山1-4-1)

演題：Emerging Trends on Software Reliability Engineering

講師：Dr. Michael R. Lyu (Professor, Computer Science & Engineering Dept.,
The Chinese University of Hong Kong)

世話人：土肥 正（広島大学）

第3回 日時：平成22年10月27日(水) 16:30～17:15

会場：鳥取大学大学院棟6F大ゼミナール室 (鳥取市湖山町南4丁目101)

演題：定量的ソフトウェア品質管理のための品質指標値の取り組み

講師：福島 利彦 氏（日新システムズ（株）, 品質保証マネージャ）

世話人：山田 茂（鳥取大学）

第4回 日時：平成22年12月27日(月) 15:00～16:00

会場：広島大学工学部A1棟C1-112 (東広島市鏡山1-4-1)

演題1：Enhancing Performance of Random Testing Through Markov Chain Monte Carlo Methods

講師：Bo Zhou, Hiroyuki Okamura and Tadashi Dohi (Hiroshima University) (15:00 - 15:20)

演題2：Garbage Collection Models and their Optimal Policies

講師：Xufeng Zhao and Toshio Nakagawa (Aichi Institute of Technology) (15:20 - 15:40)

演題3：Estimating Software Intensity Function via Multiscale Analysis and Its Application to Reliability Assessment

講師：Xiao Xiao and Tadashi Dohi (Hiroshima University) (15:40 - 16:00)

世話人：土肥 正 (広島大学)

次世代ロジスティクス&SCM研究部会 (平成22年度支部研究部会)

(主査：上野信行 (県立広島大学)， 幹事：韓虎剛 (県立広島大学)， 副幹事：重丸伸二 (県立広島大学))

第1回 日時：平成22年9月17日 (金) 14時00分～17時30分 (出席者：40名)

会場：広島経済大学立町キャンパス

(広島市中区立町2-25 IG石田学園ビル (旧広島口プロビル))

共催：日本経営システム学会 中国四国支部

日本OR学会「ソフトコンピューティングと最適化」研究部会

協賛：日本生産管理学会中国四国支部，日本機械学会中国四国支部

後援：計測自動制御学会中国支部，電子情報通信学会中国支部

演題：イノベーションを支援するリスク分析ソリューションの研究

講師：村山秀次郎 氏 (広島経済大学経済学部ビジネス情報学科・教授)

演題：サービス業の生産性向上に向けて～大規模データの計算モデル化によるアプローチ～

講師：本村 陽一 氏

(産業技術総合研究所サービス工学研究センター 大規模データ・モデリング研究チームリーダー 兼 デジタルヒューマン研究センター人間行動理解チーム 主任研究員)

第2回 日時：平成23年2月10日 (木) 14時00分～17時30分

会場：広島経済大学立町キャンパス

(広島市中区立町2-25 IG石田学園ビル (旧広島口プロビル))

共催：日本経営システム学会 中国四国支部

協賛：日本生産管理学会中国四国支部，日本機械学会中国四国支部

後援：電子情報通信学会中国支部

演題：研究事例に基づくサービス数学の創成一数式による日本酒の醸造一

講師：伊藤昭夫 氏 (近畿大学工学部 准教授)

演題：レストラン「賀露幸」における経営方針のイノベーション

講師：福島登美子 氏 (ブリリアントアソシエイツ株式会社 代表取締役)，

協賛・共催研究会等

1. 協賛：電子情報通信学会 信頼性研究会

平成22年5月28日 (金)，放送大学鳥取学習センター (世話人：井上真二 (鳥取大学))

2. 協賛：The Third Japan-Korea Software Management Symposium

平成22年11月22日 (火)，米子コンベンションセンター (実行委員長：山田 茂 (鳥取大学))

平成22年度支部定例シンポジウム ～ORとその応用～ 【平成22年度中国・四国支部支部運営費】活動報告

1. 活動内容

日時：平成22年11月12日（金）13時00分～16時35分

会場：高知大学 朝倉キャンパス 人文学部棟 第2会議室
(〒780-8520 高知市曙町2丁目 5-1 高知大学人文学部)

組織：実行委員長 大橋 守（徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部・教授）
実行委員 円谷 友英（高知大学教育研究部・准教授）

プログラム

特別講演（13：30-14：30）

講師：岩崎幸子((株)サニーマート)

講演題目：「流通・小売業におけるマーチャンダイジングとOR」

一般講演（25）：発表 20 分 + 質疑応答 5 分

(1) 14:40 - 15:05 宇野剛史(徳島大学大学院SAS研究部)

「ファジィランダム需要を伴う競合施設配置問題の研究」

(2) 15:05 - 15:30 中山慎一（徳島大学大学院SAS研究部）

「台形グラフ、および、そのサブグラフ上におけるc-ランキング問題を解く多項式時間アルゴリズムについて」

―― 休憩 （15分） ―――

(3) 15:45 - 16:10 山田茂（鳥取大学大学院工学研究科）

「品質指向ソフトウェアマネジメントにおけるプロセスデータ分析とソフトウェア信頼性評価」

(4) 16:10 - 16:35 杉原一臣（福井工業大学）

「RoboCup3Dシミュレーションリーグの取組みと今後の課題」

2. 会計報告

摘要	単価	数量	金額	備考	税金
会場費	0	1	0		0
特別講師謝金	11,111	1	11,111	領収書	1111
一般講演の謝金	11,111	2	22,222	領収書	2222
(四国内)	5,555	2	11,110	領収書	1110
会場準備等			5,557	世話人領収書	
お菓子等	3,221		3,221		
懇親会補助	2,336		2,336		
合計			50,000		4443
入金					
摘要	単価	数量	金額	備考	
支部事業費	50,000	1	50,000		
合計			50,000		

実施報告、会計報告、明細、領収書を監査した結果、適切に処理されていることを確認致しました。

署名

西崎 一郎



署名

福山 敬



次世代ロジスティックス&SCM研究部会【平成22年度中国・四国支部 運営費】活動報告

(主査：上野信行(県立広島大学)，幹事：韓虎剛(県立広島大学)，副幹事：重丸伸二(県立広島大学))

1. 実施報告

1. 1 第1回研究会

日時：平成22年9月17日(金) 14:00～17:30

場所：広島経済大学立町キャンパス

(住所：広島市中区立町2-25 IG石田学園ビル(旧広島ロプロビル))

共催：日本経営システム学会中国四国支部，

日本OR学会「ソフトコンピューティングと最適化」研究部会

協賛：日本生産管理学会中国四国支部，日本機械学会中国四国支部

後援：計測自動制御学会中国支部，電子情報通信学会中国支部

内容：

(1) 14:00～14:10

挨拶 上野 信行(県立広島大学経営情報学部 教授)

(2) 14:10～15:40

題目「イノベーションを支援するリスク分析ソリューションの研究」

村山 秀次郎(広島経済大学 経済学部 ビジネス情報学科 教授)

概要

製造現場で発生する事故(製造ミス)は製造原価に与える影響が大であり，リスクマネジメントとして捉える企業が増えている。しかし，防止策は事故単位で策定されているのが現実であり，相対的に事故は減少していない。発表者が提案している問題解決プロセスを製造現場で適用推進することで，製造現場に新たな知が芽生えてきた。まさにイノベーションが起こりつつある。提案プロセスの実証を通しての評価と他業種への適用をソリューションとしてどう展開するかについても説明があった。

(3) 16:00～17:30

題目「サービス業の生産性向上に向けて～大規模データの計算モデル化によるアプローチ～」

本村 陽一(産業技術総合研究所サービス工学研究センター大規模データ・モデリング研究チームリーダー兼デジタルヒューマン研究センター人間動作理解チーム主任研究員)

概要

サービス業の生産性向上のためには現場の客観的な観測とアクションの最適化が重要である。そこで現在，i)現場で生成される大規模データから因果的な構造を持

つ確率モデルであるベイジアンネットを構築し，ii)この計算モデル上で統計的な制御を行い，iii)仮説とするアクションを事前に評価し，iv)最適なアクションを決定する，という手法の研究を行っている。この方法論について小売やコンテンツサービスの具体的事例を交えて紹介された。

出席者：約40名

1. 2 第2回研究会

日時：平成23年2月10日（木）14：00～17：30

場所：広島経済大学立町キャンパス

（住所：広島市中区立町2-25 I G石田学園ビル（旧広島ロプロビル））

共催：日本経営システム学会中国四国支部，

協賛：日本機械学会中国四国支部，日本生産管理学会中国・四国支部

後援：電子情報通信学会中国支部

内容：

（1）14：00～14：10

挨拶 上野 信行（県立広島大学経営情報学部 教授）

（2）14：10～15：40

題目「研究事例に基づくサービス数学の創成—数式による日本酒の醸造—」

伊藤 昭夫氏（近畿大学工学部 准教授）

概要

産業分野に貢献できる数学／数理科学を創成するために産業数理学が誕生したように，新サービスの創出や既存サービスの評価・改善などに貢献できる数学／数理科学を創成する必要が近年生じている。本講演では，研究事例として日本酒醸造技術の自動化を見据えた数学／数理科学の視点からのアプローチを取り上げ，醸造過程のモデリングとそのシミュレーション結果について紹介された。また，現在目標とされているサービス分野を支える形式知としての『サービス数学』について提案された。

（3）16：00～17：30

題目「レストラン「賀露幸」における経営方針のイノベーション」

福嶋 登美子氏（ブリリアントアソシエイツ株式会社 代表取締役）

概要

2006年より経営されている鳥取県の賀露港にあるレストラン「賀露幸」について，まず，経営に携わることになった経緯および経営開始当初の店舗の状態について紹介があった。その上で，調理場の改善やスタッフの意識改革などをどのようにおこなったか，そして，その結果，集客数やスタッフがどのように変化したかなど具体例を挙げて紹介された。また今後の計画についても紹介された。


出席者：約30名

2. 会計報告

	決算	備考
(収入の部)		
支部交付金	25,000	
収入合計①	25000	
(支出の部)		
講演謝金 (9月17日)	11,111	@ 11,111×1
講演謝金 (2月10日)	11,111	@ 11,111×1
その他	2,778	研究会お茶代, 事務経費等
支出合計②	25000	
残高 (①-②)	0	

以上

実施報告, 会計報告, 領収書を監査した結果, 適切に処理されていることを確認致しました.

署名 西崎 一郎 

署名 福山 敬 

(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部
平成22年度会計報告書

自 平成22年3月 1日
至 平成23年2月28日

平成22年度収支決算書 (総合)

科目	予算	決算	備考
(収入の部)			
支部運営費関係			
本部交付金	207,000	207,000	
普通預金利息	0	29	
支部事業費関係			
本部交付金	0	0	
その他	0	0	
収入小計	207,000	207,029	
(支出の部)			
支部運営費関係	207,000	207,029	
支部事業費関係	0	0	
支出合計	207,000	207,029	
当期運営残高	0	0	
前期繰越金	0	0	

貸借対照表 平成23年2月28日現在

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	0	前期繰越金	0
普通預金	0	当期運営残高	0
合計	0	合計	0

会計帳簿、領収書、通帳、残高証明書等を監査した結果、適切に処理されていることを確認致しました。

署名

西崎 一郎



署名

福山 敦



(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部
平成22年度会計報告書 (費目別)

自 平成22年3月 1日
至 平成23年2月28日

平成22年度収支決算報告書 (支部運営費)

	予算	決算	備考
(収入の部)			
本部交付金	207,000	207,000	✓
普通預金利息	0	29	✓
収入合計	207,000	207,029	
(支出の部)			
会議費	31,000	24,600	✓
講演会費	48,000	47,916	✓
部会費	25,000	25,000	✓
シンポジウム費	50,000	50,000	✓
通信運搬費	16,000	26,220	✓
事務費	17,000	13,278	✓
協賛費	20,000	20,000	✓
その他	0	15	本部へ返納 ✓
支出合計	207,000	207,029	
当期運営残高		0	

平成22年度収支決算報告書 (支部事業費)

	予算	決算	備考
(収入の部)			
支部事業費	0	0	
収入合計	0	0	
(支出の部)			
	0	0	
支出合計	0	0	
当期運営残高		0	

会計帳簿、領収書、通帳、残高証明書等を監査した結果、適切に処理されていることを確認致しました。

署名

西崎 一郎



署名

福山 敬



平成22年度 中国・四国支部 会計報告（会計明細）

											自 平成22年3月1日
											至 平成23年2月28日
番号	日付	費目	摘要	支部運営費			支部事業費			総合残高	備考
				収入	支出	残高	収入	支出	残高		
0001	2010/03/10	交付金	支部運営費	207,000		207,000	0		0	207,000	
0002	2010/03/02	事務費	残高証明書発行手数料		525	206,475			0	206,475	山陰合同銀行
0003	2010/03/26	会議費	支部第1回運営委員会, 総会, 講演会会場費		18,100	188,375			0	188,375	RCC文化センター
0004	2010/03/26	講演会費	講演謝金(第1回支部講演会)		11,111	177,264			0	177,264	山根氏(JFEスチール)
0005	2010/03/26	通信運搬費	総会, 講演会資料輸送		1,160	176,104			0	176,104	クロネコヤマト
0006	2010/03/29	通信運搬費	源泉徴収振込手数料		420	175,684			0	175,684	山陰合同銀行
0007	2010/05/28	協賛費	IEICE信頼性研究会協賛金(5月;鳥取開催)		10,000	165,684			0	165,684	鳥取大学:山田先生
0008	2010/08/04	講演会費	講演謝金(第2回支部講演会)		12,500	153,184			0	153,184	Michael R. Lyu氏
0009	2010/08/04	通信運搬費	源泉徴収振込手数料		420	152,764			0	152,764	山陰合同銀行
	2010/08/22	利子	預金利子	21		152,785			0	152,785	山陰合同銀行
0010	2010/10/26	通信運搬費	源泉徴収振込手数料		420	152,365			0	152,365	山陰合同銀行
0011	2010/10/27	講演会費	講演謝金(第3回支部講演会)		5,555	146,810			0	146,810	福島利彦氏
0012	2010/11/05	通信運搬費	定例シンポジウム費用送金		630	146,180			0	146,180	山陰合同銀行
0013	2010/11/12	シンポジウム費	定例シンポジウム費		50,000	96,180			0	96,180	徳島大学:大橋先生
0014	2010/11/17	協賛費	第3回日韓ソフトウェアマネジメントシンポジウム協賛金		10,000	86,180			0	86,180	鳥取大学:山田先生
0015	2010/11/17	通信運搬費	源泉徴収振込手数料		420	85,760			0	85,760	山陰合同銀行
0016	2010/12/24	会議費	支部第2回運営委員会会場費		6,500	79,260			0	79,260	八丁堀シャンテ
0017	2010/12/27	講演会費	講演謝金(第4回支部講演会)		6,250	73,010			0	73,010	Bo Zhou氏
0018	2010/12/27	講演会費	講演謝金(第4回支部講演会)		6,250	66,760			0	66,760	Xufeng Zhao氏
0019	2010/12/27	講演会費	講演謝金(第4回支部講演会)		6,250	60,510			0	60,510	Xiao Xiao氏
0020	2011/01/11	通信運搬費	源泉徴収振込手数料		420	60,090			0	60,090	山陰合同銀行
0021	2011/01/12	通信運搬費	総会案内往復ハガキ		20,000	40,090			0	40,090	郵便局
0022	2011/01/28	通信運搬費	研究部会費現金書留封筒		20	40,070			0	40,070	郵便局
0023	2011/01/28	通信運搬費	研究部会費送金代金		590	39,480			0	39,480	郵便局
0024	2011/02/01	研究部会費	次世代ロジスティクス&SCM研究部会		25,000	14,480			0	14,480	県立広島大学:重丸先生
0025	2011/02/14	事務費	支部長賞状および額縁		7,842	6,638			0	6,638	加藤紙店
0026	2011/02/16	通信運搬費	支部長賞送付用封筒		880	5,758			0	5,758	郵便局
	2011/02/20	利子	預金利子	8		5,766			0	5,766	
0027	2011/02/23	通信運搬費	源泉徴収振込手数料		420	5,346			0	5,346	山陰合同銀行
0028	2011/02/23	事務費	文房具類		3,474	1,872			0	1,872	鳥取大学生協同組合
0029	2011/02/24	事務費	文房具類		1,437	435				435	鳥取大学生協同組合
0030	2011/02/24	通信運搬費	残金返却振込手数料		420	15				15	山陰合同銀行
	2011/02/24	その他	本部返金		15	0				0	OR学会事務局へ返金
						0				0	

平成23年度支部役員（案）

（五十音順，敬称略）

役職	氏名	所属	新・再・留任	備考
支部長	山田 茂	鳥取大学	（留）	
副支部長	大江 隆二	中国電力	（留）	
（2名）	山根 明	JFEスチール	（留）	
運営委員	上野 信行	県立広島大学	（再）	
（12名）	大橋 守	徳島大学	（留）	
	梶川 祐朗	株式会社エネルギア・コミュニケーションズ	（留）	
	加藤 浩介	広島工業大学	（再）	
	金指 正和	近畿大学	（留）	
	小野 孝男	岡山県立大学	（新）	
	高濱 節子	広島修道大学	（留）	
	土肥 正	広島大学	（再）	
	日比野 政彦	安田女子大学	（留）	
	藤江 栄治	中国電力	（再）	
	藤原 一浩	JFEスチール	（留）	
	山岡 祐一	JFEスチール	（留）	
監事	西崎 一郎	広島大学	（留）	
（2名）	福山 敬	鳥取大学	（再）	
幹事	井上 真二	鳥取大学	（留）	事務局
（7名）	岡村 寛之	広島大学	（留）	研究普及委員
	小柳 淳二	鳥取大学	（留）	
	佐藤 毅	鳥取大学	（留）	
	田村 慶信	山口大学	（留）	
	得能 貢一	鳥取大学	（留）	研究普及委員
	豊田 寿行	鳥取環境大学	（留）	
顧問	尾崎 俊治	南山大学		
（4名）	海生 直人	広島修道大学		
	貝川 健一	中電プラント		
	河合 一	鳥取大学		

(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会中国・四国支部
平成23年度活動計画 (案)

- | | |
|---------------|----|
| 1. 総会 | 1回 |
| 2. 運営委員会 | 2回 |
| 3. 支部懇親会 | 2回 |
| 4. 支部講演会 | 4回 |
| 5. 支部定例シンポジウム | 1回 |

・もち回り（山陰、山陽、四国）によりH23年度は山陰地区担当
(参考)

山陰地区担当	20/12/22	： 実行委員長	山田茂
山陽地区担当	21/11/13	： 実行委員長	亀山嘉正
四国地区担当	22/11/12	： 実行委員長	大橋守

- | | |
|--------------|-----|
| 6. 協賛・共催研究会等 | 2回 |
| 7. 支部研究部会 | 2部会 |
| 8. 支部長表彰 | 若干名 |

(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会中国・四国支部
平成23年度予算 (案)

平成23年度予算		
	予算	備考
(収入の部)		
支部運営費 ①	250,000	
支部事業費 ②	0	
収入合計	250,000	
(支出の部)		
支部運営費		
会議費	34,000	
講演会費	48,000	約¥12,000×4回(謝金・旅費補助)
部会費	60,000	¥30,000×2部会
シンポジウム費	55,000	
通信運搬費	16,000	
事務費	17,000	
協賛費	20,000	¥10,000×2回
小計③	250,000	
支部事業費		
	0	
小計④	0	
支出合計 ③+④	250,000	
支部運営費残高 ①-③ = ⑤	0	
支部事業費残高 ②-④ = ⑥	0	
当期運営残高 ⑤+⑥	0	

「平成23年度中国・四国支部研究部会の募集」への応募

2011. 1

県立広島大学

経営情報学部

上野

1. 名称：SCM&サービス工学研究部会

2. 部会組織

主査：	県立広島大学経営学部	経営情報学科	教授	上野信行
幹事：	県立広島大学経営学部	経営情報学科	教授	韓虎剛
	近畿大学工学部	情報システム工学科	教授	谷崎隆士
	広島経済大学	メディアビジネス学科	講師	堂本絵理

3. 設立趣旨

従来の「ものづくり分野」「サプライチェーン分野」に加えて、「サービス分野」への生産性向上や振興が期待されている。

本研究部会は、サプライチェーン分野、サービス工学分野における既存の範囲にこだわらず、事例発表などを含めて、行政、企業のニーズにこたえていくという姿勢で、ORを適用していくに際しての課題解決や実践的な方法論を討議し、本研究会が理論と実用の橋渡しの役割を果たしたいと思う。

そのためにも、理論家のみならず、企業やコンサルなどの実務家の参加を期待している。以上の趣旨で、平成15年度からつづいている研究会を時代のニーズにあわせて変化させつつも、さらに継続していきたいと考えている。

4. 対象分野

【応用分野】

- ・サービス工学（サービスの種類、生産性、その向上手法など）
- ・流通システムの設計・運営（デマンド・チェーン、ロジスティックス、マーチャンダイジング、予測）
- ・生産システムの設計・運用・管理（生産方式、スケジューリング、シミュレーション、MRP, ERP, JIT, APS, スケジューリング、シミュレーションなど）
- ・公共関連（輸送・交通、医療福祉介護システム、資源環境リサイクルシステム、その他）
- ・経営関連（経営戦略、企画、設計、金融財務、組織人事教育、その他）
- ・情報技術（情報化企画、ビジネスプロセスモデリング、e-ビジネス、セキュリティなど）

【理論分野】

- ・数理計画・最適化技術（LP，NLP，IP，DP，組み合わせ最適化、スケジューリング、ネットワークなど）
- ・シミュレーション・待ち行列理論
- ・確率・統計
- ・意思決定支援技術（多目的計画、AHP，ゲーム理論、その他）
- ・人工生命技術（ニューロ，ファジィ推論，遺伝的アルゴリズム，進化的計算など）

5. 研究部会開催計画

- ・年2回以上の開催を予定している。1回当たり講師2名の研究・講演を行う。
- ・1名は学界から、もう1名は産業界から招聘することを原則にする。
学界、産業界、行政などから参加者を募ることとしたい。
- ・OR学会の他支部(たとえば、関西支部)や他の学会との主催、共催を行っていく。
- ・

6. 運営方法

- ・案内は、事前にOR学会会員へメールで流す。
- ・関連の学会の支援を依頼し、案内を流してもらう。

以上

研究部会趣意書

名称

地方都市の数理解析

部会組織（主査，幹事等）

主査

福山 敬（鳥取大学大学院工学研究科）

幹事

谷本圭志

小柳淳二

佐藤 毅

設立趣意

人口減少・高齢化の中にあり，鳥取に代表される地方都市部は，過疎化する周辺中山間地域の生活機能の中心地としての役割が期待される．数理的アプローチを強調した地方都市問題への研究を活性化するため，本研究会を設立したいと考える．

対象分野

都市モデル，地域交通分析

研究部会開催計画

講師を呼んでの研究会３回（７月，９月，１１月）開催予定（内講師１あるいは２名は海外研究者の予定）．現在，既に決定している予定講師：Kevin Lee 准教授(ウィンザー大学ビジネススクール)．

運営方法

鳥取大学大学院社会経営工学講座での研究会を主として研究交流研究発展を目指す．部会組織も同講座内におく．

H22年度 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部長賞 受賞者（5名）

氏名：久保貴広（くぼ たかひろ）氏

所属：岡山県立大学大学院情報系工学研究科

修士論文タイトル：「医療福祉系大学における学外病院実習のスケジューリング自動化」

指導教員：亀山嘉正（岡山県立大学情報工学部）

氏名：花藤篤史（はなふじ あつし）氏

所属：近畿大学 工学部

卒業論文タイトル：「ペイジアンネットワークを用いた要員配置計画の改善方策に関する研究」

指導教員：谷崎隆士，片岡隆之（近畿大学工学部）

氏名：山川 純平（やまかわ じゅんぺい）氏

所属：鳥取大学 工学部

卒業論文タイトル：「初期プロジェクトリスクを考慮したソフトウェアプロセス監視データの統計的分析に関する研究」

指導教員：山田茂（鳥取大学大学院工学研究科）

氏名：山本 友基（やまもと ゆうき）氏

所属：山口大学 工学部

卒業論文タイトル：「大規模オープンソースソリューションに対する確率微分方程式モデルに基づく信頼性評価法とその性能評価」

指導教員：田村 慶信（山口大学大学院理工学研究科）

氏名：渡 壽也（わたり かずや）氏

所属：県立広島大学経営情報学部

卒業論文タイトル：「需要が不確実な場合における設備制約等を考慮した生産計画システム（MCPS-CAP）に関する研究」

指導教員：上野信行（県立広島大学経営情報学部）